

仕様書

1 機器設置の条件

- (1) 省電力やノンフロン対応など環境に十分配慮したものであること。
- (2) 新 500 円硬貨及び 1000 円紙幣が使用できること。

2 販売品目の条件

- (1) 販売品目は、水分補給を目的とし、生徒の健康や衛生面に配慮したものとする。容器はペットボトルの密閉のみとする。水、お茶、スポーツドリンクを商品全体の 2/3 以上とする。それ以外は 350ml 以下の容量とする。

商品の具体的な構成については、あらかじめ商品名を提出し協議をする。季節の入れ替えにおいてもあらかじめ商品名を提出し協議する。景品等が付与される商品はいれないこと。

- (2) 販売価格は、標準販売価格（定価）以下とし、建物内に設置されている他の自動販売機の販売価格と均衡のとれた価格で販売すること。

3 維持管理責任

- (1) 商品補充、金銭管理など自動販売機の維持管理を適切に行うこと。また、商品の賞味期限に十分注意するとともに、在庫・補充管理を適切に行うこと。
- (2) 自動販売機に併設して、販売する飲料の容器の種類に応じた使用済み容器の回収ボックスを必要数設置し、回収ボックスに収納された容器は、自社他社製品持ち込み等問わず設置事業者の責任で回収し、リサイクル・周辺の清掃を行うこと。
- (3) 販売品の搬入・廃棄物の搬出時間経路は、生徒の登下校、昼休みの時間帯にかからないに行う。原則 9 時から 12 時、13 時 30 分から 15 時とするが、学校行事等で生徒の出入りが多いときはこの限りではない。
- (4) 関係法令等の遵守・徹底を図るとともに、関係機関等への届出、検査等が必要な場合は遅滞なく手続き等を行うこと。
- (5) 自動販売機を設置するにあたっては、据付面を十分に確認したうえで安全に設置すること。また、設置後は定期的に安全面に問題ないか確認すること。
- (6) 自動販売機の故障、問い合わせ並びに苦情については、故障時等の連絡先を自動販売機の前面に明記し、乙の責任において対応すること。

4 売上実績の報告

本件賃貸借に係る自動販売機の売上実績を、別に指定する期日までに、岐阜県に提出すること。また、報告された売上実績は、岐阜県において公表することがあること。

5 その他

自動販売機設置前に、設置しようとする機器（回収ボックスを含む。）のカタログ及び配置図を提出すること。